

令和8年1月17日

【件名】

【注意喚起】邦人被害の窃盗（ひったくり）事件の発生

【ポイント】

- アディスアベバ市内において、邦人被害の窃盗（ひったくり）事件が発生。
- 携帯電話等を狙った窃盗事件、強盗事件が昼夜を問わず発生。
- 特に早朝・夜間の徒歩移動は避けてください。
- 犯罪被害に遭ったときは、すぐに日本大使館へ連絡願います。

【本文】

1 アディスアベバ市内において、以下のとおり、邦人被害の窃盗（ひったくり）事件が発生しました。

（1）発生日時

1月16日（金）午後8時頃

（2）場所

ボレ地区、Adey Abeba International Stadium 前路上（ジブチストリートとリングロードを結ぶ道路上）の交差点付近

（3）事案の概要

被害者が、Adey Abeba International Stadium 前路上通りを徒歩にて、ジブチストリート方向の交差点に向かって進行中、左後方から接近してきたエチオピア人風の子供にネックストラップで携行していた携帯電話を引っ張られた。被害者が同子供に抵抗しながら歩行していた時、右後方から別の人物（人相不明）が近づき、肩にかけていたバッグを奪って逃走した。

その後、被害者は被疑者の逃走経路上で奪われたバッグを発見したが、同バッグの中にいた小型バッグは窃取されていた。

被害者は、直接的な暴力等は受けておらず、怪我等はなかった。

2 犯罪被害に遭わないために

（1）アディスアベバ市内では、昼夜を問わず歩行中の窃盗（スリ・ひったくり）及び強盗被害が多発しています。エチオピア人同様、外国人もいつでも標的になり得ます。徒歩移動の際は、常に狙われていると自覚する必要があります。特に早朝・夜間の徒歩移動は避けてください。

（2）窃盗（スリ・ひったくり）及び強盗事案は、腕を掴む、水や唾をかける、物を売るそぶりで執拗にまとわりつく等して注意を引き、貴重品を盗む手口が殆どです。携帯電話を所持していることが外見上明らかで、身体に結着していない場合は被害に遭う可能性が高ま

ります。財布、携帯電話などの貴重品にはチェーンやストラップを付け、着衣や身体に結着し、外見上他者から見えないようにして携帯するよう努めてください。

（３）常に周囲を警戒し、接近してくる不審な人物を認めるなど異変を感じた場合はすぐにその場を離れ、街頭の警察官や周囲の人に分かりやすい言葉で助けを求めて下さい。

（４）相手が銃器や刃物を所持して脅迫してきた場合は、生命の安全を最優先させ、抵抗することなく従って下さい。

３ 万が一、犯罪の被害に遭われた場合には、すぐに下記連絡先までご連絡願います。

在エチオピア日本国大使館

P.O. BOX5650, Bole Sub-city Woreda6, House No.431, Addis Ababa, Ethiopia

E-mail: japan-embassy@ad.mofa.go.jp （大使館代表）

E-mail: ryoji@ad.mofa.go.jp （警備領事班代表）

Tel: 011-667-1166 （大使館代表電話）

HP: https://www.et.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

《緊急時連絡先》

警備領事班：+251-911-200-721 又は +251-911-216-773
